

四日市港まち歩き実行委員会・三重大学都市計画研究室 共同研究

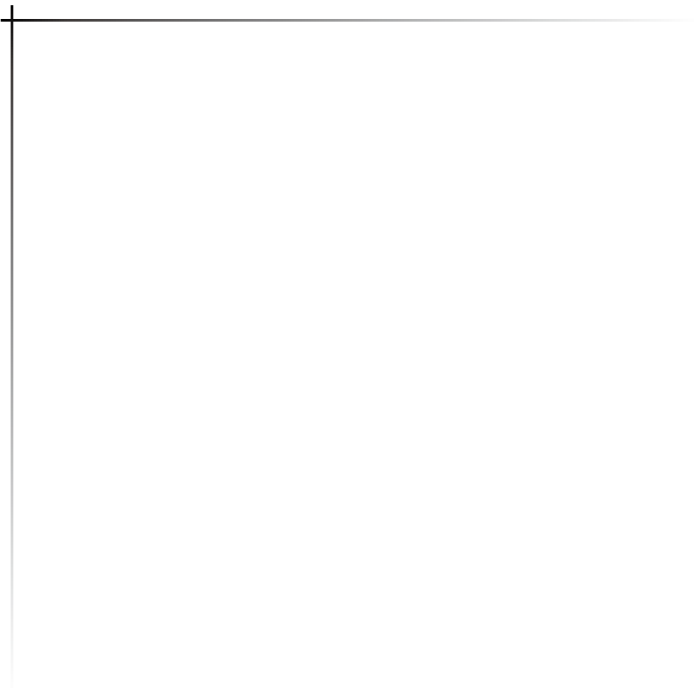
秋のみなとフェスタ2011

企画検討部会の運営 報告書



2012年3月

四日市港まち歩き実行委員会・三重大学都市計画研究室



はじめに

本報告書は四日市港まち歩き実行委員会と三重大学都市計画研究室との共同研究である「秋のみなとフェスタ 2011 企画検討部会の運営」の成果を取りまとめたものである。

これまで2年間の四日市港管理組合との共同研究では、2009年度に親しまれる四日市港づくりの100のアイデアを取りまとめ、2010年度に一部のアイデアを実践する社会実験としてのイベント「秋のみなとフェスタ 2010～四日市港再発見」を開催したわけだが、今年度はイベントの実施主体を構成員とする「秋のみなとフェスタ 2011」企画検討部会を組織し、昨年度のイベントの課題を踏まえて、イベント内容の再検討を行い、秋のみなとフェスタ 2011を開催した。2010年度の反省を踏まえたイベント内容の変更点として、「港に近い稲葉翁記念公園をメイン会場にしたこと」、「音楽やアートをテーマにしたイベント内容の充実を図ったこと」、「近鉄や本町通り商店街などの他の主体との合同開催としたこと」、「四日市市内の幼稚園にキャンドルナイトのコップのデコレーションを依頼するなど他の主体に協力を要請したこと」などが挙げられる。

イベント当日は天候に恵まれたことや近鉄ハイキングとの合同開催としたこともあって、昨年の約2倍となる約2000名の来場者があった。

秋のみなとフェスタの参加者アンケートをした結果、来場者の73%がイベント内容に満足したという結果だったことから、イベントは成功だったと言える。しかしながら、イベント時以外でも四日市港を訪れてもらうためには、駐車場などのアクセスの整備や散策路の充実整備などの課題が残されている。今後はイベントなどのソフトの充実と共に、魅力的なハードの整備を継続的に続けていくことが望まれるだろう。

最後に、本企画検討部会に参加して頂いた四日市市民の皆さんをはじめとして、秋のみなとフェスタ 2011に関わった全ての皆さんに心から御礼を申し上げます。

2012年3月

三重大学大学院工学研究科建築学専攻・助教 松浦健治郎

【調査研究組織】

四日市港まち歩き実行委員会

三重大学大学院工学研究科建築学専攻都市計画研究室

総括	松浦 健治郎	三重大学大学院工学研究科建築学専攻・助教
	稲垣 達也	三重大学大学院工学研究科建築学専攻・博士前期課程1年
	稲見 千愛輝	同上
	西原 博志	同上

【報告書作成】

全体構成・全体編集：松浦 健治郎

3（2）参加者アンケート調査結果の概要：稲垣 達也

3（3）秋のみなとフェスタ2011の検証：稲垣 達也・稲見 千愛輝・西原 博志・松浦 健治郎

【付録 DVD 製作】

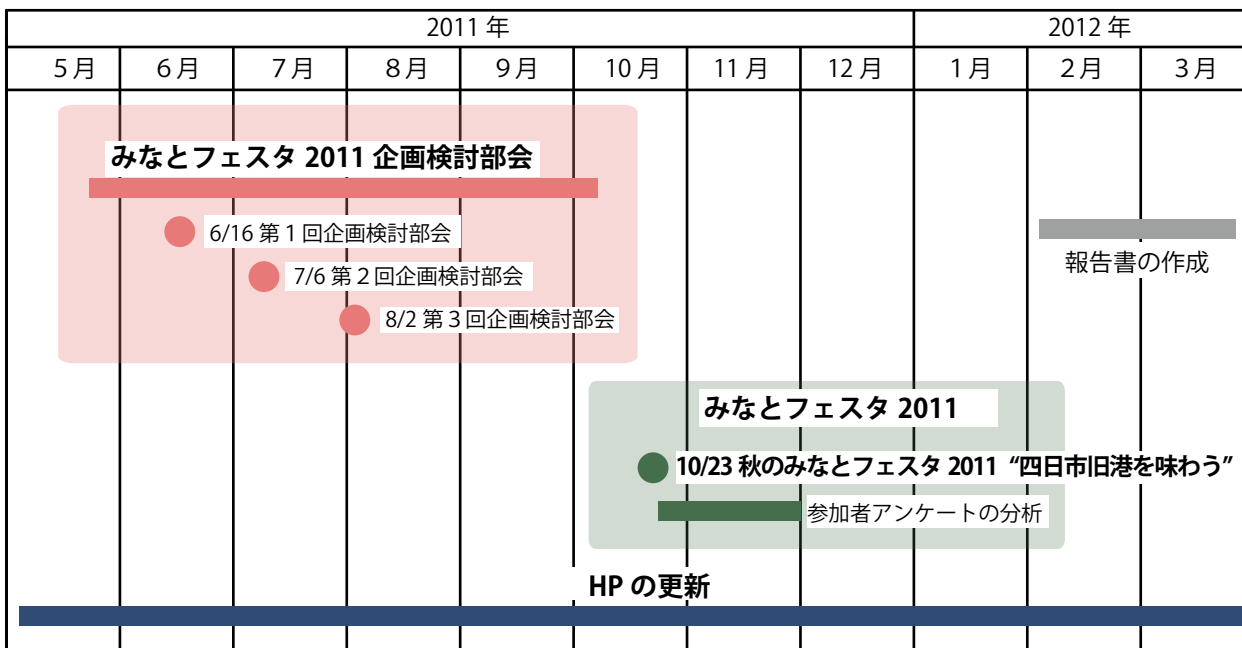
DVD 製作：松浦 健治郎

目 次

1. 活動経過の概要	4
2. 秋のみなとフェスタ 2011 開催のための企画検討部会	4
(1) 第1回企画検討部会 (2011.6.16)	5
(2) 第2回企画検討部会 (2011.7.6)	10
(3) 第3回企画検討部会 (2011.8.2)	14
3. 秋のみなとフェスタ 2011 (2011.10.23)	19
(1) 秋のみなとフェスタ 2011 の概要.....	19
(2) 参加者アンケート調査結果の概要	22
(3) 秋のみなとフェスタ 2011 の検証.....	31
4. 活動に関する新聞記事・TV 報道	33

1. 活動経過の概要

本年度の活動内容は大きく3つに分かれる。第1に、みなとフェスタ 2011 企画検討部会の活動である。第2に、みなとフェスタ 2011 の開催と参加者アンケート調査である。第3に、活動内容を情報発信するためのホームページ管理である。これについては、三重大学都市計画研究室が担当した。以下に、各活動内容の概要を整理する。



2. 秋のみなとフェスタ 2011 開催のための企画検討部会

第1回企画検討部会では、昨年度の成果発表の後、みなとフェスタの企画を検討する上で参考となりそうな事例の紹介、イベントのアイデア出しを行った。第2回企画検討部会では、第1回で出されたイベントを3つのグループ（アート・子供・まち歩き）に分けて、各グループ毎にイベント内容の詳細を検討した。第3回企画検討部会では、第2回で検討できなかったイベントについて、2つのグループ（写真音楽・キャンドルナイト）に分かれて、イベント内容の検討を行った。

なお、企画検討部会の参加者はイベントの運営に関わる各種組織を中心に構成され、その内訳は、本町商店街関係者2名、港地区地域振興会1名、近畿日本鉄道関係者1名、四日市商工会議所2名、FMよっかいち1名、市民活動組織1名（子育て広場・ドロップ in）、四日市市役所2名、大学関係者10名（三重大学・四日市大学）、四日市港管理組合11名の合計31名である。

(1) 第1回企画検討部会 (2011.6.16)

日時：6月16日(木) 午後7時～9時

場所：なやプラザ2階第1会議室

参加者数：20名

検討部会の概要：2010年度の成果発表の後、今年度の活動内容のガイダンスを行い、みなとフェスタを開催する上で参考になりそうな事例の紹介を行った。次に、2つのグループに分かれて、今年度のみなとフェスタのアイデア出しを行った。最後に全体発表があった。

第1回企画検討部会の風景写真



2011 6 16 第一回「秋の港フェスタ」企画討論部会

Aグループのアイデアのまとめ

■全体テーマ

- ・「ここでしか味わえないもの」
- 「四日市港の雰囲気合うもの」



■交通

- ・駐車場 23 沿いの住友電装さんはどうか
- ・昼なら船員会館はどうか
- 四日市港の企業に協賛して貰って、広告に載せる代わりに駐車場提供してもらう
- ・小学校用のレンタサイクル
- ・引込線にトロッコ走らせる
- ・JR 四日市駅⇔旧港で電車を動かす

■広報

- ・パンフレットみたいな仰々しいものではなくフライヤーにする
- ・フライヤー四日市祭りや四日市駅前でも配る
- ・県や市の HP に大々的に PR
- ・名所案内板あちこちに
- 小学校か幼稚園に協力してもらって、案内板一緒に作る

■子供

- ・写生大会、写真コンテスト
- 将来を担う子供に四日市港での思い出作ってもらう
- ・カッター大会
- ・ゆるキャラ呼ぶ

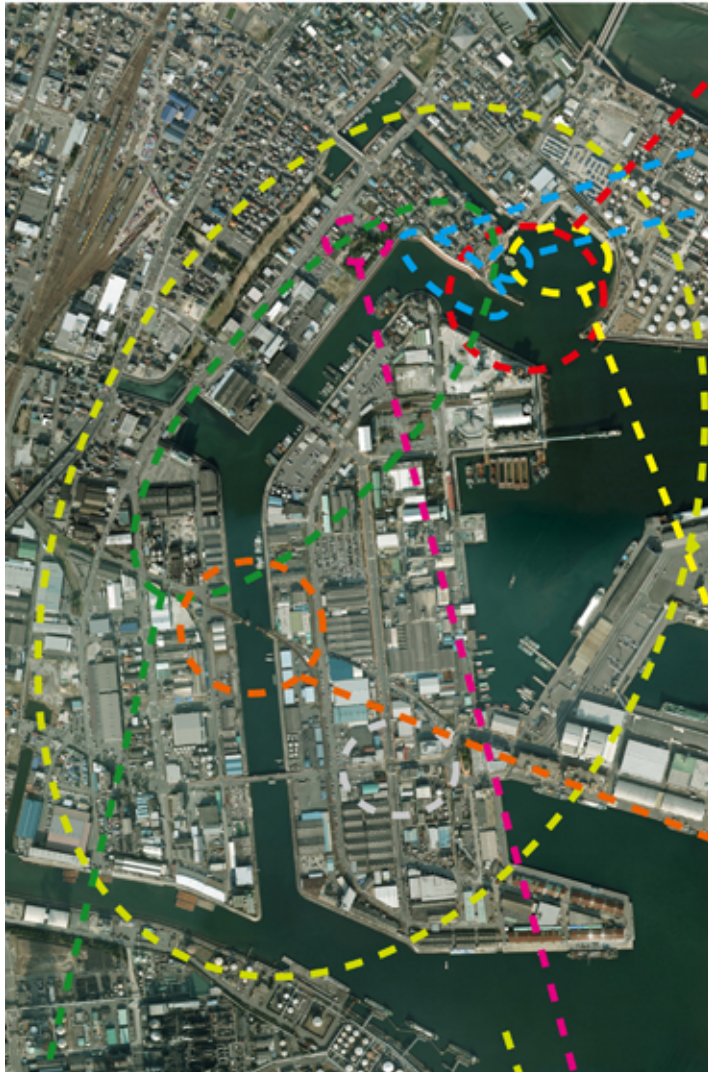
- ・時間を決めて可動橋動かしてもらう
- ・B 級グルメ (A)
- ・ガイドツアー、ウォークラリー
- ・歩け歩け大会
- 四日市港周辺にして、写真コンテストとコラボ
- ・四日市港の使用されていないコンテナ使ってアート作品を
- カフェにしたり、屋台にしたり、アート展示したり
- ・地元のアーティスト (音楽) 呼んで水辺沿いでコンサート
- できたら四日市港のノスタルジックな雰囲気に合う、JAZZ がいい
- 四日市大学の学祭に呼ぶゲスト、四日市港にも来てくれないか、交渉する

- ・花火欲しい (A)
- 最後に 10 発くらい打ち上げて終われたら理想的
- ・学祭の後なら四日市大学さん参加できる
- バンド部が演奏 (A)
- ・音と光で倉庫をライトアップ (B)
- 学部の照明技術使ってライトアップ
- ・噴水もライトアップ (A)
- 四日市大学に噴水のライトアップに詳しい人いる

2011.6.16 第1回「秋のみなとフェスタ」企画討論部会 アイデア：

B グループのアイデアのまとめ

テーマ：「港を拠点に」したイベント&まちあるき



2007年航空写真

・キーワードとして旧港再発見（点在する文化財・散策など）を掲げる

・海洋少年団カッター体験

・ステージイベント

：港にステージを設置する

：プロムナードを客席にしてステージを海に設置

：ステージイベント（ダンスやバンド）

・写真

：当日写真コンテストもしくは写生大会
後日ポートビルに一定期間展示

：写真を投稿してもらって今と昔を比べて展示する

・船

：見学会や船から釣り等

：船の入港出港見学

・末広橋梁

：末広橋梁の上げ下げを時間を事前に調べて見てもらう

：末広橋梁に列車を走らせて人が乗れるようにする

・釣り

：魚釣り大会をする

：ハゼ釣り大会

：釣った魚を食べてみる

：四日市港に住む魚の展示
（水槽などで）

：魚釣り大会で釣った魚をそのまま
小さなプールなどに入れて展示する

・ゆるキャラに来てもらう

・去年お願いした高級料亭「浜松茂」でのワ
ンコイン茶菓子を今年もお願いする

・ペインティング

：防潮扉をペインティング（アート）

：イベント前に地元の幼稚園児や小学生に
ペインティングしてもらい、当日お披露目会

みなとフェスタ 2011 企画案

〈アート向け〉

・音楽イベント

パフォーマー場所をどうするか？

開催はいつにするか？夕方頃？

・写真展

当日 or 事前に募集。当日に作品展を開催？

夜の光と音のイベントの際、スクリーンに

優秀作品を映すという演出も可能

・コンテナ

アート作品の展示、カフェ、屋台として利用

・ライトアップ

対象：倉庫群・末広橋梁・潮吹き防波堤？

四日市大学メディアコミュニケーション科

で諏訪公園交流館のライトアップを演出し

たことがあるらしい

ライトアップされた末広橋梁を稼働させる

・映像

写真大会の優秀作品や昔の四日市港の

写真をスクリーンに投影

投影するスクリーンはあるか（白い建物）

電源の確保。

・キャンドルナイト（△）

運河沿いのプロムナードにキャンドルを灯す

幼稚園児にキャンドルを制作してもらう

火気使用許可が出るか？

・ヒーリングミュージック

運河沿いにヒーリングミュージックの音源を

何カ所かに設置。幻想的な空間を演出。

・花火（△）

イベントの最後に花火を打ち上げる

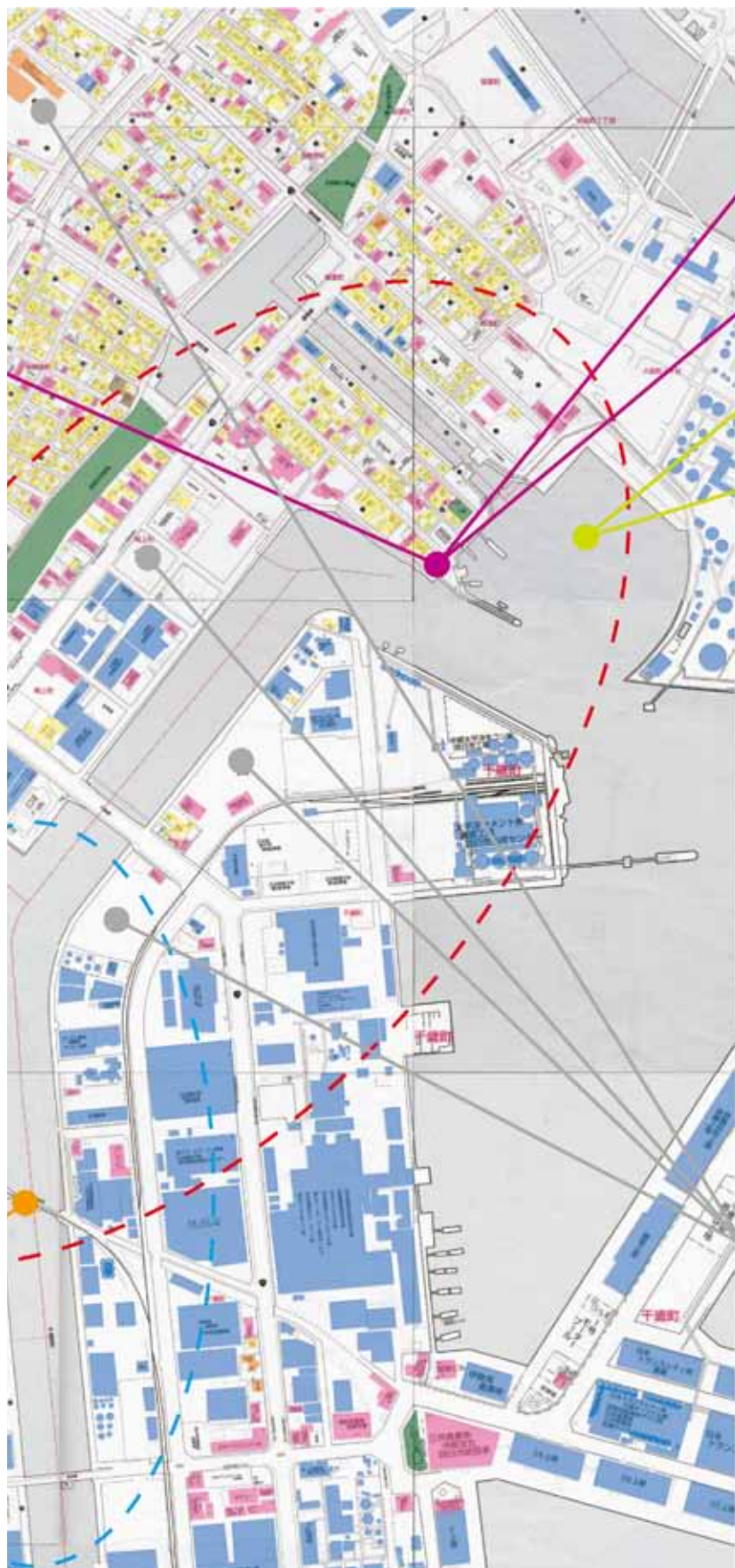
コスト1発：約1万円。10発10万円？

〈できないもの〉

・末広橋梁

観光列車で結ぶ。可動時間を公表し、見てもらう。





〈子供向け〉

・フードコート

B級グルメの屋台、本町商店街からも
出展を要請場所は稲葉翁記念公園？
近くにテーブル・イスを設置。
浜松茂にも依頼（お茶会）

・ゆるキャラ

四日市のゆるキャラ+α
フードコートやプロムナード付近に出没？

・カッター体験

場所は稲葉翁記念公園近くの運河沿い？

・体験クルーズ

場所は稲葉翁記念公園近くの船着き場？

・働く船の見学会

・写生大会

小学生を対象。受付で画用紙を配布。
筆記用具や画板は持参させる

・防波堤ペインティング

幼稚園児や小学生を対象

・釣り大会

本当に釣れるかを要確認。
何が釣れる？（ハゼ）
釣り道具は各自で準備？
釣り場のスポットを要確認

〈まち歩き、広報、アクセス〉

・歩け歩け大会

近鉄との共催（近鉄四日市駅・近鉄塩浜駅発）

・ガイドツアー

・ウォークラリーをセット

・HP、フライヤーでPR

・駐車場

なやプラザ、運河沿いの企業の駐車場を借りる

・レンタサイクル

近鉄四日市駅、JR四日市駅にサイクル
ステーションを設置
小学生用の自転車も用意

・マップ看板、地域資源案内看板の設置

(2) 第2回企画検討部会 (2011.7.6)

日時：7月6日(木) 午後7時～9時

場所：なやプラザ2階第1会議室

参加者数：20

検討部会の概要：第1回検討部会の成果発表の後、成果を踏まえたイベント案を発表した。その後、3グループ(アート・子供・まち歩き)に分かれて、イベント内容の詳細(協力主体・開催場所・ターゲット等)についてのアイデアをまとめた。最後に全体発表があった。

第2回企画検討部会 (2011.7.6) の風景写真



アート班 イベント内容検討結果 (2011.7.6)

イベント名	内容	主体	場所	準備物	検討事項
◎ 写真展・映像	<p><事前に募集></p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベントチラシで広報 ・枚数制限を設ける(1人:1~3枚程度) ・イベント当日に写真を展示し、参加者に投票してもらって、優秀作品を選んでもらってもよい ・イベント当日に写真を人が歩く場所(プロムナード沿いなど)に展示する ・夕方には優秀作品や昔の四日市港の写真ををスクリーンに投影する。 <p><当日に募集></p> <ul style="list-style-type: none"> ・歩け歩け大会の際に、携帯メールで写真を撮ってもらい、写メールで送ってもらう ・イベント当日のお昼くらいを締め切りとする。 ・提出された作品は事務局で整理し、夕方のスクリーン投影で使用する。 		<p><晴天時></p> <ul style="list-style-type: none"> ・稲葉翁記念公園周辺で開催。 <p><雨天時></p> <ul style="list-style-type: none"> ・なやプラザ体育館で展示する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・写真出力用プリンター ・プロジェクター ・PC ・印画紙 ・展示用パネル ・テント 	<ul style="list-style-type: none"> ・作品が集まるのか? ・電源の確保 ・誰が審査するのか? ・スクリーンをどうするか?
○ キャンドルナイト	<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園児に事前にキャンドルを製作してもらい、当日、点灯式に親子で参加してもらったらどうか? ・日没が午後5時頃のため、午後4時半頃から点灯式を開催か? 		<ul style="list-style-type: none"> ・稲葉翁記念公園付近で開催 ・水門付近でできないか? 	<ul style="list-style-type: none"> ・キャンドル 	<ul style="list-style-type: none"> ・キャンドルの単価は? ・亀山蛸燭に協力を依頼できないか? ・協力してもらおう幼稚園を探す必要あり。
○ ヒーリング・ミュージック	<ul style="list-style-type: none"> ・キャンドルナイトと同時に開催。 ・静かな音楽を聴きながらキャンドルを眺める 		<ul style="list-style-type: none"> ・稲葉翁記念公園付近で開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・スピーカー ・PC 	<ul style="list-style-type: none"> ・電源の確保
○ 音楽イベント	<ul style="list-style-type: none"> ・東ソー音楽部「ズームアップ」に協力を得られるとよい。 		<ul style="list-style-type: none"> ・稲葉翁記念公園付近で開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・パフォーマーに依頼 ・舞台装置 	<ul style="list-style-type: none"> ・電源の確保
△ コンテナ	<ul style="list-style-type: none"> ・コンテナを使って、アート作品を製作してもらい、展示 ・カフェとして利用してもよい。 		<ul style="list-style-type: none"> ・稲葉翁記念公園付近で開催 		<ul style="list-style-type: none"> ・使えるコンテナが手に入るか? ・移動にコストがかかる? ・広いスペースが必要
△ ライトアップ	<p>対象:倉庫群・未広橋梁・潮吹き防波堤?</p> <ul style="list-style-type: none"> ・四日市大学メディアコミュニケーション科で諏訪公園交流館のライトアップを演出したことがあるらしい ・ライトアップされた未広橋梁を稼働させる ・海をライトアップするのはどうか? 				<ul style="list-style-type: none"> ・四日市大の山形先生に協力を求められるか?(当日は学祭のため、難しい?) ・予算的に厳しい(機材・電源) ・自転車をこいでその電力でライトアップするのはどうか?
△ 花火	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントの最後に花火を打ち上げる ・コスト1発:約1万円。10発で10万円? 				<ul style="list-style-type: none"> ・予算的に厳しい ・火気厳禁につき無理?

子供向け班 イベント内容検討結果 (2011.7.6)

イベント名	内容	主体	場所	準備物	検討事項
◎ フードコート	<ul style="list-style-type: none"> ・B級グルメ以外にも屋台を出す ・四日市「だっくす亭」をお願いする(たこ焼き、焼きそばなど) ・エキサイトバザールに出店した人に四日市港でも出店しないか聞いてみる ・九鬼産業の駐車場近くのプロムナード入り口水門からフードコートにする(海側でなく道路側) ・それに伴い、駐車場・フードコート・イベントステージの順に歩いて回れるように配置する 	<ul style="list-style-type: none"> ・各市長観光協会？(B級グルメ) ・だっくす亭 ・浜松茂 	<ul style="list-style-type: none"> ＜晴天時＞ ・稲葉翁記念公園周辺。 ＜雨天時＞ ・なやプラザ？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・テント 	<ul style="list-style-type: none"> ・屋台の数 ・どう呼ぶか？(どこ、誰にお願いするか) ・屋台の配置 ・電源の確保
◎ ゆるキャラ	<ul style="list-style-type: none"> ・ゆるキャラはボランティアでやってもらう ・自分たちでレンタルする 	<ul style="list-style-type: none"> ・企画討論部会の誰か？ ・学生ボランティア？ ・地元ボランティア？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・稲葉翁記念公園周辺 ・なやプラザ ・まち歩きを一緒に行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・着ぐるみ 	<ul style="list-style-type: none"> ・着ぐるみを誰が着るか？
◎ カッター体験	<ul style="list-style-type: none"> ・(決定事項) 		<ul style="list-style-type: none"> ・稲葉翁記念公園付近の運河沿い 		
○ 体験クルーズ 働く船の見学会	<ul style="list-style-type: none"> ・稲葉翁記念公園近くに来てもらう ・場所が遠いのでそちらにも駐車場を確保する 		<ul style="list-style-type: none"> ・稲葉翁記念公園付近？ ・千歳棧橋 	<ul style="list-style-type: none"> ・千歳棧橋近くに駐車場の確保 	<ul style="list-style-type: none"> ・稲葉翁記念公園近くに来れる船はないのかの検討
○ 写生大会	<ul style="list-style-type: none"> ・場所も決める(写生大会の対象場所) ・ポートビル屋上の展望室に数日間作品展示 ・絵を商店街の本町ギャラリーに展示 ・道具は事前に用意してもらうように告知する ・こちらの準備は画用紙だけ。発表は後日。 ・評価は各学年で分ける ・受付は公園です 		<ul style="list-style-type: none"> ・稲葉翁記念公園周辺を 対象 ・ポートビル屋上、なやプラザ、本町商店街で 後日展示 	<ul style="list-style-type: none"> ・画用紙 ・事前告知用のチラシ、HP 	<ul style="list-style-type: none"> ・写生対象をどうするか？ ・評価は誰がするのか？ ・展示をどこでするか？ ・人は集まるのか？
△ 防波堤ペインティング	<ul style="list-style-type: none"> ・塗り絵にする ・後で消すなら「落書きコーナー」をつくる ・ペイント場所はプロムナード沿いにする ・消す時はみんなまで白で上から塗ってもらう(誰がするの？参加者？企画者?) 		<ul style="list-style-type: none"> ・プロムナード沿いの壁 	<ul style="list-style-type: none"> ・各種ペンキ、筆、はけ、スプレー等、ペイント道具一式 	<ul style="list-style-type: none"> ・誰が消すのか？
△ 釣り大会	<ul style="list-style-type: none"> ・釣り大会は親子で参加 ・10月は魚(ハゼ)がいないかも 		<ul style="list-style-type: none"> ・稲葉翁記念公園周辺の海一帯 		<ul style="list-style-type: none"> ・魚がいるかの確認(おそろくない) ・判定はどうするか？(大きさ?)

歩け歩け班 イベント内容検討結果 (2011.7.6)

イベント名	内容	主体	場所	準備物	検討事項
ガイドツアー	・ボランティアガイドによる四日市港のまち歩き	・ボランティアガイド	・なやプラザ(出発点)～	・散策マップ	・ガイドの確保(5～10人程度) ・事前募集
ウォークラリー	・散策マップを用いたクイズラリーイベント	・まち歩き実行委員会	・近鉄四日市駅/なやプラザ～	・散策マップ ・景品	・近鉄の歩け歩け大会と混ざらないようにする。 ・ゆるキャラと○○する ○○の例:写真を撮る・一緒に歩く ・ゆるキャラによるスタンプ押印 ・イベント途中での休憩所設置
駐車場	・駐車場設置場所について		・なやプラザ・伊勢湾倉庫		・駐車場使用事前許可が必要

(3) 第3回企画検討部会 (2011.8.2)

日時：8月2日(日)午後7時～9時

場所：なやプラザ2階第1会議室

参加者数：10名

検討部会の概要：第2回検討部会の成果発表の後、前回検討できなかったイベントについて2グループ(写真音楽、キャンドルナイト)に分かれて、イベント内容の詳細やイベントの副題について検討した。最後に全体発表があった。

第3回企画検討部会の風景写真



写真・音楽イベント検討班の検討結果(8/2検討部会にて)

1. 写真イベント検討内容

■写真について

<共通>

各自撮影物を印刷し、四日市管理組合へ印刷物を郵送してもらおう。データ受付行わない。
著作権は本人に帰属 公表権は四日市港管理組合に帰属(但し、公表時に氏名を明記)
サイズに関して:A4判サイズ(210mm x 297mm)に限定する
一人1点とする

<A> 事前募集

コンテスト形式

各部門別に分類(小学生の部・中学生の部・高校生の部・青年の部など)する

選定者:白子在住の写真家へ依頼??(要早期交渉)

優秀者には、来年時港フェスタパンフ、広告、そしてHPに優先的に掲載する
(ホームページにのせま賞)

 後日募集

応募期間10/24~とし、概ね1週間~10日ぐらいで締め切る

■イベント時写真貼付方法は後日検討する

両面テープでの貼付(粘着度の異なるもので要実証)で行う

2. 音楽イベント検討内容

音楽イベント開始時間は11~12時頃とする。(フードコートと同時開催)

三重大ジャズサークルは何組でも編成可能

東ソーさんに出演を依頼(要早期交渉)

幼稚園児に演奏させるならば、オープニングや途中などで10分程度とする

(池田さんに富田文化幼稚園に演奏や合唱を依頼してもらおう。規模や当日の参加の是非を確認してもらおう。また、他の幼稚園も聞いてもらう)

音楽イベント案

①オープニング:東ソー

エンディングまで:三重大ジャズサークル

②オープニング~:三重大ジャズサークル

エンディング:東ソー

③全て三重大ジャズサークルで占める

8月17日の東ソーの演奏が行われるので、その雰囲気によって検討する。

B級グルメ検討内容

交渉次第で決定

会場設置について

- ・三重大が用意した案でほぼ決まり。
- ・店の表側をプロムナード側に向ける。

3. 副題検討内容

- | | |
|----------------|--------------------------------|
| ・旧港を味わう | ・四日市旧港を味わう |
| ・音と光の祭典 | ・味わう |
| ・四日市旧港で遊ぼう | ・旧港を食らう |
| ・五感で味わう(感じる)旧港 | ・五感旧港 |
| ・旧港へLet's go! | ・感じる旧港 |
| ・ゆらめく光と音の調べの共演 | ・感じる旧港 四日市! |
| ・来て見て触れて四日市旧港 | ・旧港再体験(子供のころに体験した事を四日市港で再体験する) |
| ・四日市旧港を楽しむ | |

キャンドルイベント検討班の検討結果(8/2検討部会にて)

■キャンドル自体について(屋外実験結果)

- ・コップを使用する場合、底をカッターで切って飲み口を下向きにすると綺麗に灯るのでは？
- ・飲み口が上向きだと、底に隙間がないので酸素の循環が悪く、蠟燭の火が弱くてあまり明るく灯らなかった。
- ・逆に飲み口が下向きだと、底にも隙間ができて酸素の循環が良く、蠟燭の火も安定しており、明るく灯っていた。
- ・飲み口を下向きにして息を思い切り吹きかけてみたが、転倒の心配もなかった。
- ・コップを転倒させたところ、燃える様子はなかった。



■キャンドルの作り方

- ・みなとフェスタ前に四日市市内の幼稚園・保育園・小学校の子供達に紙コップの表面にイラスト描いてもらう。
- ・制作に関わった子供だけでなく、家族もイベントに来てくれるのではないかな？
- ・当日、みなとフェスタに来た子供たちにも紙コップの表面にイラストを描いてもらう。
- ・事前に描いてもらうのは50~100個くらいでよいかな。
- ・描いてもらえるだけでよい。
- ・余った分は当日描いてもらう。

■備品について

- ・チャッカマンはやはり持参が良いのでは。
- ・人数分用意すると費用がかさむ。
- ・制作に関わり、キャンドルイベントの点灯式に参加して頂く人は、事前に各自持参の旨を知らせる。

■キャンドルを飾る場所について

- ・公園内は明るいので、海岸沿いのプロムナードが良い。
- ・スロープ周辺は街灯で明るいので、出来たら栈橋から約30m位の範囲で行う。
- ・キャンドルは1m間隔で十分明るい。
- ・海岸沿いの手すりに一列と、1m位上がったところに一列の二列で十分綺麗であった。

■点灯式について

- ・子供ではなく親御さんに行ってもらう方が安全では？

■大体の予算

- ・キャンドル 15個で100円…①
- ・コップ 50個で100円…②

1mにつき一個として見積もって50mの範囲内に両側2列キャンドルを配列すると仮定
= キャンドルセットが100個必要

よって、キャンドルセットは①×7個(=700円)+②×2個(=200円)=900円

- ・チャッカマン 1本100円×10~20=約2000円

- ・イラスト用の筆記用具(ペン、カッター等):適宜

予算の1万円内に収まる。

企画検討部会の検討結果を踏まえた作成されたイベントチラシ



秋の みなとフェスタ

～四日市旧港を味わう～

なやプラザ～稲葉翁記念公園周辺～千歳棧橋

※会場の周辺図は裏面をご覧ください



2011年
10/23日
9:30～18:30

～みなとまちを味わう～ なやプラザ

港巡りウォークラリー 9:30～16:00

散策マップを片手に港の名所を巡り、クイズに答えて景品をもらおう!

●受付は稲葉翁記念公園でも可

散策ガイドツアー 10:00～、13:00～、14:30～

なやプラザ～本町通り～思案橋～稲葉翁記念公園周辺ガイドの案内で四日市旧港のいま・むかしを再発見しよう

●事前募集(裏面参照) 当日参加も可

～海・船を味わう～ 千歳棧橋

港で働く船の見学会 9:30～16:00(受付は15:30)

普段はみることができない、四日市港で働く船に入ってみよう

巡視船「かもめ」体験クルーズ 9:30～、11:00～、13:00～、14:30～

四日市港を海から見よう

●事前募集(裏面参照) ●所要時間30分
●各回定員30名

～海辺で食・アートを味わう～ 稲葉翁記念公園

野外音楽イベント 11:00～18:30

東ソー音楽部「Zoom Up」、三重大学「SUNNY ALL STARS」、「Silhouette」による生演奏を聴こう

四日市港の魅力写真コンテスト 9:30～16:00

コンテストの作品を見て、四日市港の魅力を感じよう

●事前募集(裏面参照)

フードコート 11:00～16:00

地元グルメを堪能しよう

キャンドルナイト 16:30～18:30

キャンドルのあたたかい光のなかを歩こう

同時開催

近鉄ハイキング

●受付:近鉄四日市駅南口9:00～10:30 ●コース:近鉄四日市駅～千歳地区～稲葉翁記念公園～なやプラザゴール・解散～近鉄四日市駅(約8km)

カッター体験 四日市海洋少年団

四日市海洋少年団によるカッター体験(手漕ぎボート)・ロープワーク教室

●受付:稲葉翁記念公園 ●10:00、11:00、13:00 ●事前申し込み可(HP) ●各回定員6名

レンタサイクル 四日市市

●受付:近鉄四日市駅・JR四日市駅 ●9:00～19:00 ●1日¥120～240 ※初めてご利用の方は身分証を持参してください。

お茶会@浜松茂

国の有形文化財でお抹茶をいただく ●有料

主催:四日市港まちあるき実行委員会 当日連絡先:080-3759-7817

http://www.yokkaichi-port.or.jp/ypfesta/

17

散策ガイドツアー・巡視船「かもめ」体験クルーズ お申し込み方法のご案内

応募締切：**10月12日 水 午後5時必着**

応募多数の場合は、抽選となります。ご了承ください。



散策ガイドツアーのお申し込み

所要時間80分 各回定員100名

□場所：なやプラザ出発 □時間：①10:00～ ②13:00～ ③14:30～ (各10組)

返信(表)	往信(裏)	往信(表)	返信(裏)
□□□□□□ (申込者の氏名) 様	①希望時間帯 ④or⑤or⑥ ②参加者氏名・年齢 ③代表者氏名 ④ " 郵便番号 ⑤ " 住所 ⑥ " 電話番号 ⑦特記事項 (ベビーカー・車イスで ご来場などご記入ください)	510-0011 四日市市豊二丁目1の1 「ガイドツアー」係	この面には何も記入 しないでください。

●電子メールによるお申し込みも受け付けております。上記往信(裏)の内容を明記の上、件名「秋のみなどフェスタ2011ガイドツアー申込み」とし、事務局アドレス shinko@yokkaichi-port.or.jp まで送信してください。

巡視船「かもめ」体験クルーズのお申し込み

所要時間30分 各回定員30名

□場所：千歳棧橋より出発 □時間：①9:30出発 ②11:00出発 ③13:00出発 ④14:30出発

返信(表)	往信(裏)	往信(表)	返信(裏)
□□□□□□ (申込者の氏名) 様	①希望時間帯 ②or③or④or⑤ ②参加者氏名・年齢(最大5名) ③代表者氏名 ④ " 郵便番号 ⑤ " 住所 ⑥ " 電話番号	510-0011 四日市市豊二丁目1の1 「体験クルーズ」係	この面には何も記入 しないでください。

※往復はがき以外でのお申し込みは受け付けておりません。
※バリアフリーに対応した船ではありません。
※ペットの同伴はご遠慮ください。

四日市港の魅力写真コンテスト の募集のご案内

募集作品内容

- 四日市港に関する写真作品
四日市港の文化財、歴史、海、船、そこに住む人、はたらく人等、四日市港の魅力が伝わる、あなたのベストショットをご応募ください。
- 応募内容・要領等
ホームページ「四日市港の魅力写真コンテスト 募集要綱」を参照してください。
- 協賛 萬古陶磁器振興協同組合連合会・水沢茶農業協同組合

イベントに関するお問い合わせ

四日市港まちあるき実行委員会

事務局 四日市港管理組合振興課

TEL.059-366-7022

FAX.059-366-7025

MAIL.shinko@yokkaichi-port.or.jp



マップ配布場所

- 近鉄四日市駅
- JR四日市駅
- ★なやプラザ ★千歳棧橋
- ★稲葉翁記念公園
- 臨時駐車場
- 🚲レンタルサイクル受付

<http://www.yokkaichi-port.or.jp/ypfesta/>

3. 秋のみなとフェスタ 2011 の開催

(1) 秋のみなとフェスタ 2011 の概要

主催：四日市港まちあるき実行委員会

日時：10月23日（日）9：30～18：30

メイン会場：稲葉翁記念公園・なやプラザ・千歳棧橋

来場者数：約2000名

主なプログラム：

<稲葉翁記念公園会場>

- ・野外音楽イベント（11：00～18：30）

東ソー音楽部「Zoom Up」、三重大学音楽サークル「SUNNY ALL STARS」「Silhouette」による生演奏があった。

- ・四日市港の魅力写真コンテスト（9：30～16：00）

事前に募集した四日市港の魅力写真をプロムナード沿いに展示した。

- ・キャンドルナイト（16：30-18：30）

水辺沿いの散策路に事前に幼稚園児に製作して頂いたキャンドルを灯した。

- ・フードコート（11：00～16：00）

拠点会場に飲食ブースを設置した。国の登録有形文化財に指定された浜松茂ではイベント特別企画のお茶会を開催した。

- ・ゆるキャラと遊ぼう（9：30～16：00）

四日市のゆるきゃら3体が会場内に現れた。大入道をモデルにした「こにゅうどうくん」、萬古焼の土鍋をかぶった「ポッターくん」、クジラをモデルにした「フォーリンくん」。

<なやプラザ会場>

- ・散策ガイドツアー（10：00～、13：00～、14：30～）

語り部による散策ガイドツアーを実施した。

- ・港巡りウォークラリー（9：30～16：00）

散策コース内各所に設置した地域資源に関するクイズに答えると景品がもらえるウォークラリーを実施した。

- ・港の展示会（9：30～18：30）

市立博物館協力による港の歴史展示、三重大生に



写真：港巡りウォークラリー



写真：散策ガイドツアー



写真：港で働く船の見学会



写真：巡視船「かもめ」体験クルーズ



写真：野外音楽イベント

よる卒業・修士設計の展示をした。

<千歳棧橋会場>

- ・港で働く船の見学会（9：30～16：00）

タグボート「ちとせ丸」や海上保安庁消防船「しよ
うりゅう」など、港で働く船の見学会を実施した。

- ・巡視船「かもめ」体験クルーズ（9：30～、11：
00～、13：00～、14：30～）

港内巡視船かもめで四日市港を1周し、普段見る
ことのできない海上から港を見学した。

<その他（同時開催）>

- ・近鉄ハイキング（受付：9：00～10：30）

近鉄四日市からなやプラザまでをコースとした近
鉄ハイキングを同時開催した。

- ・カッター体験（10：00～、11：00～、13：00～）

四日市海洋少年団によるカッター体験を同時開催
した。

- ・お茶会@浜松茂（9：30～18：30）

国の有形文化財である浜松茂で抹茶の有料サービ
スを実施した。

- ・大正100年祭

四日市港に近接する本町通り商店街で大正100
年祭が同時開催された

- ・レンタサイクル（9：30～19：00）

JR四日市駅、近鉄四日市駅でレンタサイクルの
サービスを実施した。

- ・臨時駐車場（9：30～18：30）

WSで提案されたアイデアをもとに企業の駐車場
を臨時駐車場として活用した。



写真：四日市港の魅力写真コンテスト



写真：フードコート



写真：キャンドルナイト



写真：カッター体験



写真：ゆるキャラと遊ぼう



写真：お茶会@浜松茂

秋のみなとフェスタ

2011 10/23日 9:30~18:30



～四日市旧港を味わい～ なやブラザ～稲葉翁記念公園周辺～千歳棧橋



～みなとまちを味わう～なやブラザ

お祭りウオークラリー 9:30～16:00
 地図マップを片手に港のみどころを巡り、クイズに答えて賞品をもらおう!
 ●参加賞: なやブラザと稲葉翁記念公園

贈答ギフト 10:00～、13:00～、14:30～
 なやブラザ～本町通り～基業館～稲葉翁記念公園
 ガイドの案内で四日市旧港のいま・むかしを再発見しよう

なやブラザ会場
 JR 四日市駅
 稲葉翁記念公園会場

～海・船を味わう～千歳棧橋

港で働く船の見学会
 9:30～16:00 (受付は15:30まで)
 船内はみることはできない。
 四日市港で働く船に入ってみよう
 消防船「しょうりゅう」、タグボート「ちとせ丸」

巡視船「かちめ」体験クルーズ
 9:30～、11:00～、13:00～、14:30～
 四日市港を海から見よう
 ※事前予約のみ

千歳棧橋会場

～海迎て食・アートを味わう～
 稲葉翁記念公園

野外音楽イベント 11:00～18:30
 東ノ一音楽部「Zoom Up」,
 三重大学「SUNNY ALL STARS」,
 「Silhouette」による生演奏を聴こう

作品展示 9:30～16:00
 四日市港の魅力写真展「アト」
 コンテントの作品を見て、
 四日市港の魅力を感じよう

フットコト 11:00～16:00
 地元グルメを堪能しよう
 「おっくす集」
 メニュー: たいこ焼き、唐辛子、から揚げ、コーヒー、日かき、和菓子
 (ここ一軒で伊勢産物 仲見世)
 メニュー→四日市産物(唐辛子、から揚げ、コーヒー、日かき、和菓子)

イベント別小 16:30～18:30
 ●キャンドルのあたたかい味のなかを歩こう
 (キャンドル作製体験や和紙文化体験、和紙文化体験)
 ●キャンドルに絵をかこう (当日現場で受付してます!)

ゆるキャラと遊ぼう 9:30～16:00
 地元のゆるキャラと遊ぼう

同時開催

近鉄八住ツタ
 ●受付: 近鉄四日市駅南口9:00～10:30 ●コース:
 近鉄四日市駅～千歳地区～稲葉翁記念公園～なやブラザ
 サゴール・精製～近鉄四日市駅(約8km)

カッパ一休館 四日市海洋少年団
 四日市海洋少年団によるカッター体験(手漕ぎボート)・
 ロープワーク教室 ●10:00、11:00、13:00
 ●受付: 稲葉翁記念公園 ●各回定員12名
 ●事前申し込み可 (HP) ●各回定員12名

大正100年祭 本町通り商店街
 ●開催期間: 10/23(日)～10/30(日)

シタヤイカル 四日市市
 ●受付: 近鉄四日市駅・JR四日市駅 ●9:00～19:00
 ●1日¥120～240 ※初めてご利用の方はお茶を無料提供いたします。

お茶会@新浜茂
 料亭 浜松茂でお抹茶をいただく
 ●料金: ¥500 ●11:00～15:00

協賛: 日本トランスシティ(株)、協同海運(株)、高砂海運(株)、三
 重市(株)、相澤海運(株)、伊勢海運(株)、伊勢製油(株)、丸亀製
 油(株)、コシモ海運(株)、四日市港事務所、三交(株)、中部海運(株)、中部
 マリンサービス(株)、千代田船渠(株)、四日市支店、中日本建設(株)、
 (株)マーマテックサービス、三井物産(株)中部支店、四日市船渠事務所
 事務所、四日市工業団地、四日市海運(株)、四日市ハーバーターク
 倶楽部、四日市ボートクラブ(株)
 実行委員会: 四日市ボートクラブ(株) 実行委員会、水沢高島船渠同
 期会

主催: 四日市港まちあるき実行委員会
 当日連絡先: 080-3759-7817
<http://www.yokkaichi-port.or.jp/yfesta/>

図：みなとフェスタ・イベントマップ

(2) 参加者アンケート調査結果の概要

2010年10月に実施された「秋のみなとフェスタ2010～四日市旧港再発見～」において、取り組み内容に対して、効果の測定や課題を把握するために、一般参加者を対象にアンケート調査を行った。

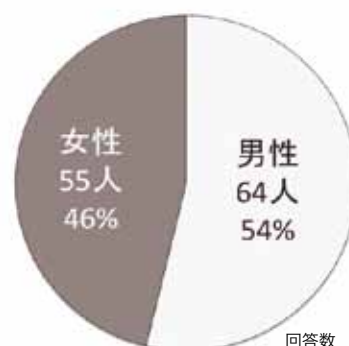
1) 調査の概要

- 対象：「秋のみなとフェスタ2010～四日市旧港を味わう～」の一般参加者
- 時期：2011年10月23日（日）
- 回答者数：121人

2) アンケート結果

○性別 ～ほぼ同数

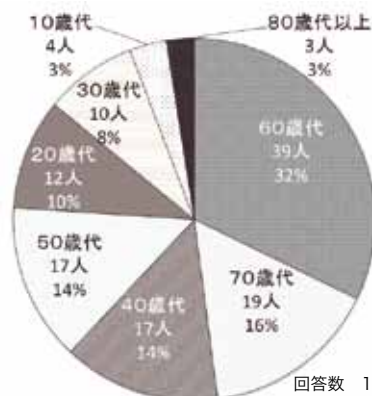
男性54%、女性46%とほぼ同数の回答結果が得られた。



回答数 119

○年代 ～高齢者がほぼ半数を占める結果

60歳以上の参加者がほぼ半数を占める結果となった。しかし、80歳代・10歳代の参加者は少ないものの幅広い年齢層が参加していることがわかった。



回答数 121

○住まい ～市内からの参加者が半数以上

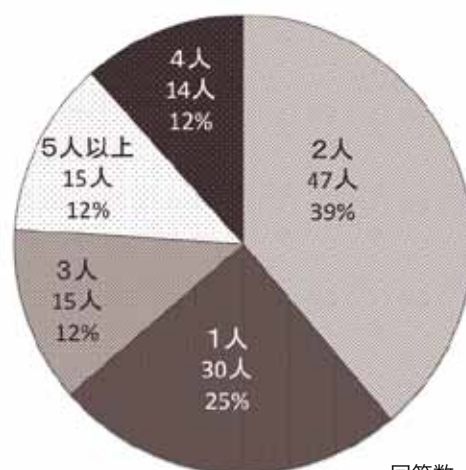
四日市市内からの参加者が58%と半数以上を占める結果となった。近隣の県（愛知、奈良、滋賀、和歌山、京都、岐阜）からの参加者20%、三重県内からの参加者19%、四日市港周辺からの参加者2%と地元の人参加者が少なく、県外からの参加者が多いことがわかった。



回答数 117

○このイベントに何人で来られましたか
～主に2人もしくは1人で参加

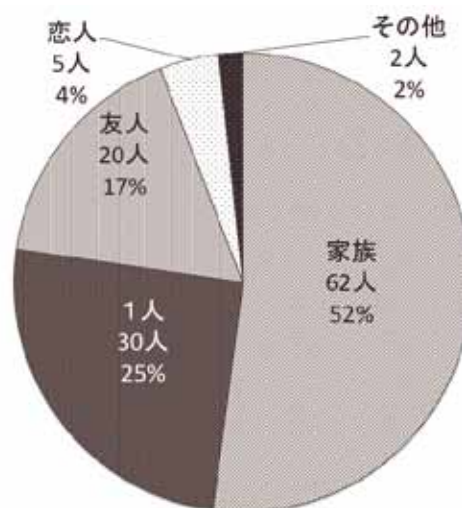
2人で参加した人の回答が39%と一番高い割合となり、1人で参加した人が25%と次に高い割合となった。



回答数 121

○このイベントにはどなたと来られましたか
～家族での参加が中心

家族での参加が52%と半数以上である。次に、1人25%、友人17%と続く結果となった。

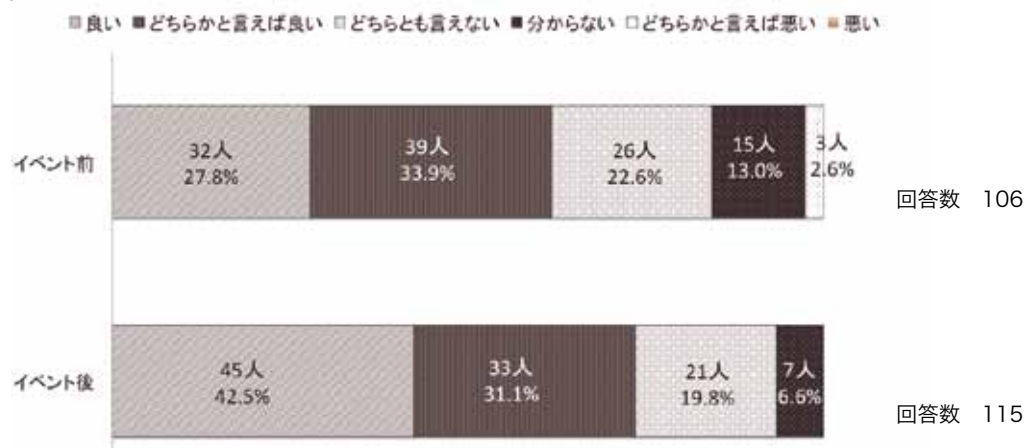


回答数 119

○四日市旧港に対する印象について

～イベント後、旧港に対する印象は良くなった

イベント前の印象について「良い」「どちらかと言えば良い」と回答した参加者は、61.7%であり、一方イベント後の印象について「良い」「どちらかと言えば良い」と回答した参加者は、73.6%である。イベント前後を比較すると印象は良くなったことがわかる。

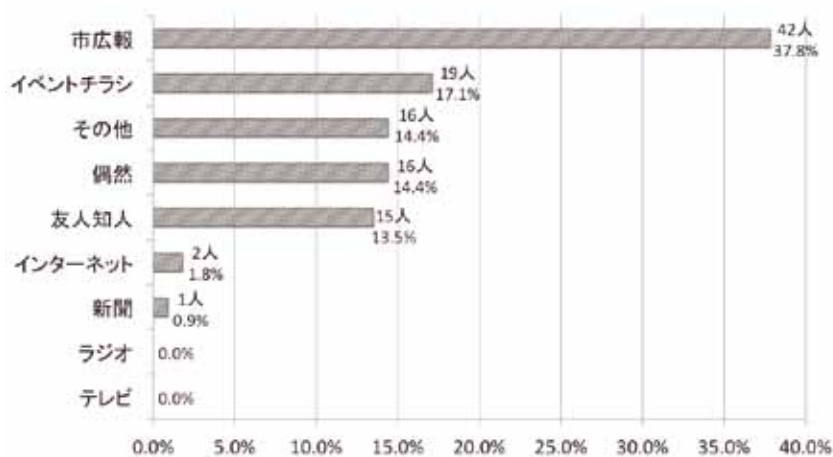


回答数 106

回答数 115

○イベントを知ったきっかけ ～市広報によるPR効果

「市広報」でこのイベントを知った参加者が38%と一番のPR効果が高かった。次に「イベントチラシ」、「偶然」、「友人・知人」から知った参加者が多く、チラシ、ロコミによるPR効果も大きいことがわかった。

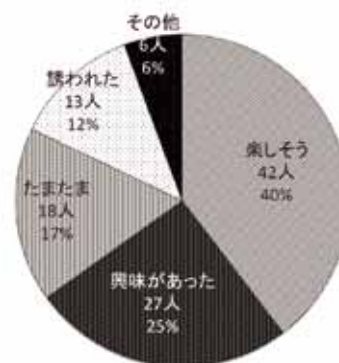


回答数 111

○このイベントへ参加した理由

～「楽しそう」が一番の理由

イベント参加理由としては、「楽しそうだったから」が40%、「イベント内容に興味があった」が25%、「たまたま通りかかったから」が17%、「誘われたから」が12%という結果になった。

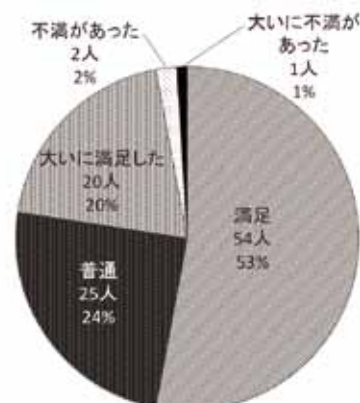


回答数 106

○このイベントの感想

～多くの人満足している

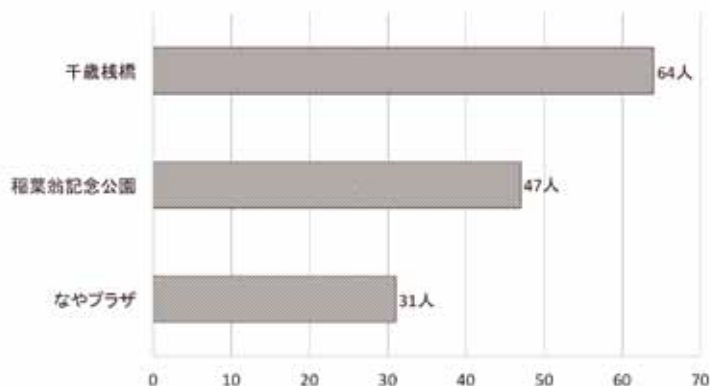
「満足した」という参加者が54%と「大いに満足した」という参加者が20%と参加した多くの人満足しているという結果になった。



回答数 102

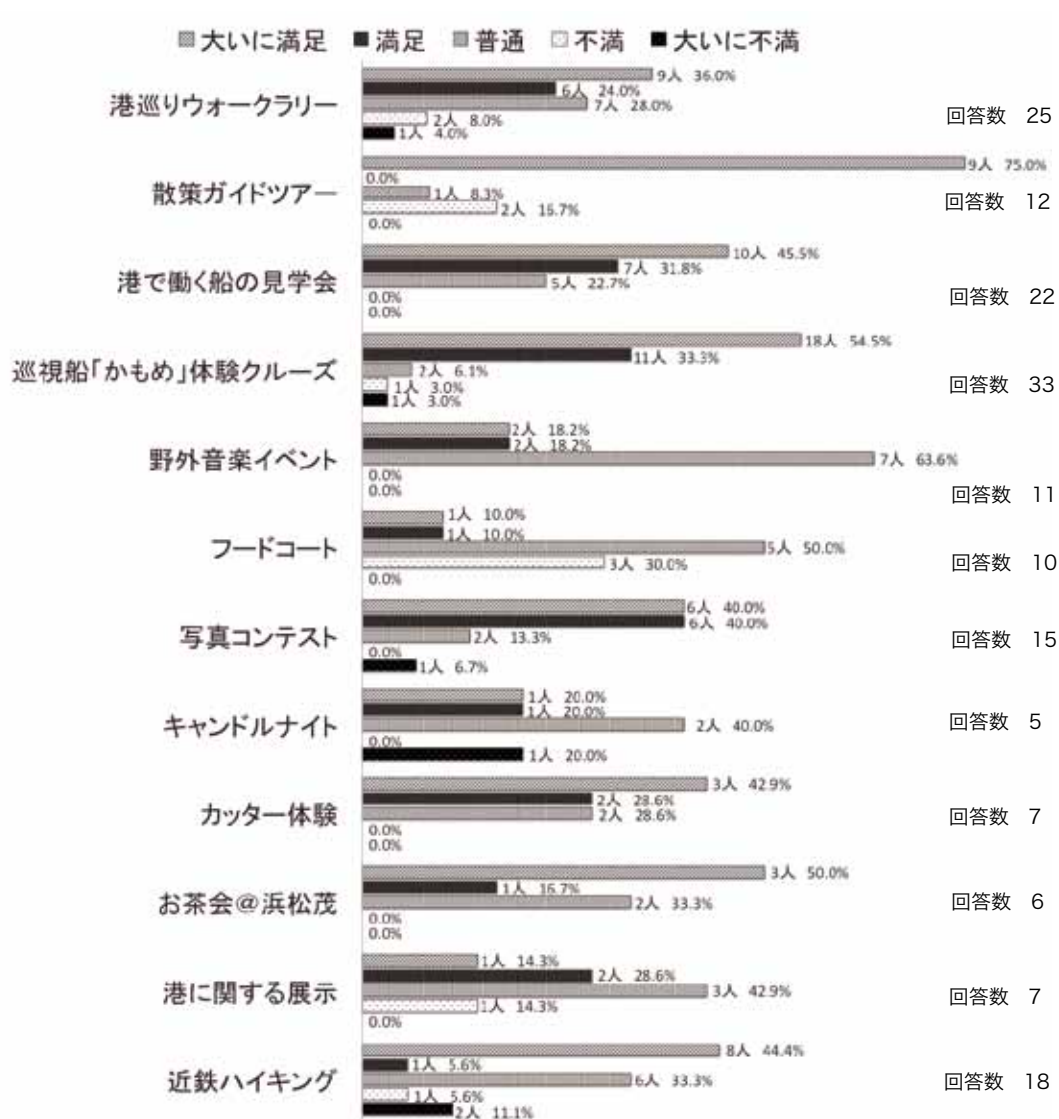
○参加会場 ～「千歳棧橋」会場が一番人気

3つの会場の中で「千歳棧橋」会場への参加者が一番多かった。



○各イベントの参加者とその評価 ～全体として参加者は満足している

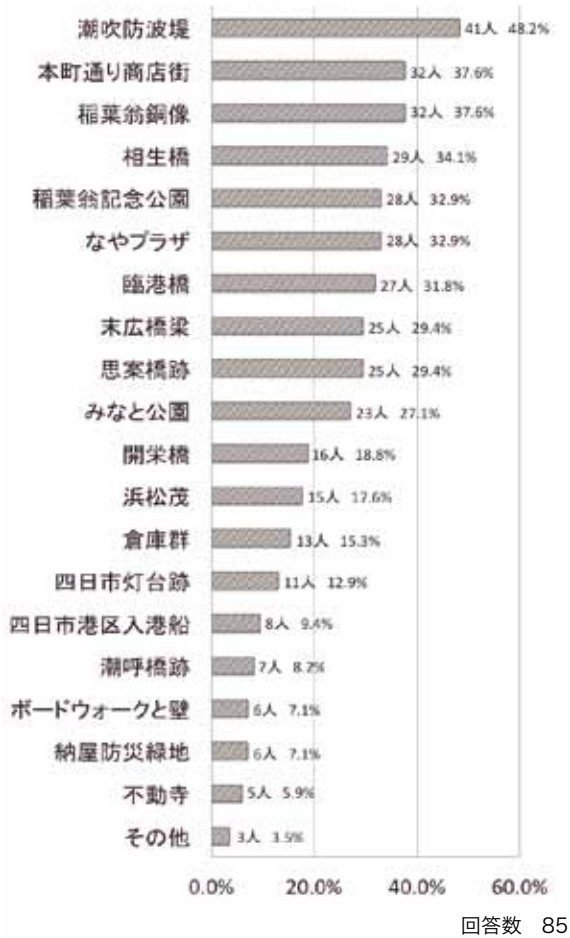
全体的に各イベントの評価としては、「大いに満足した」、「満足した」の回答が多いことがわかった。その中でも、港巡りウォークラリー・体験クルーズ・港で働く船の見学会の参加者は多かった。



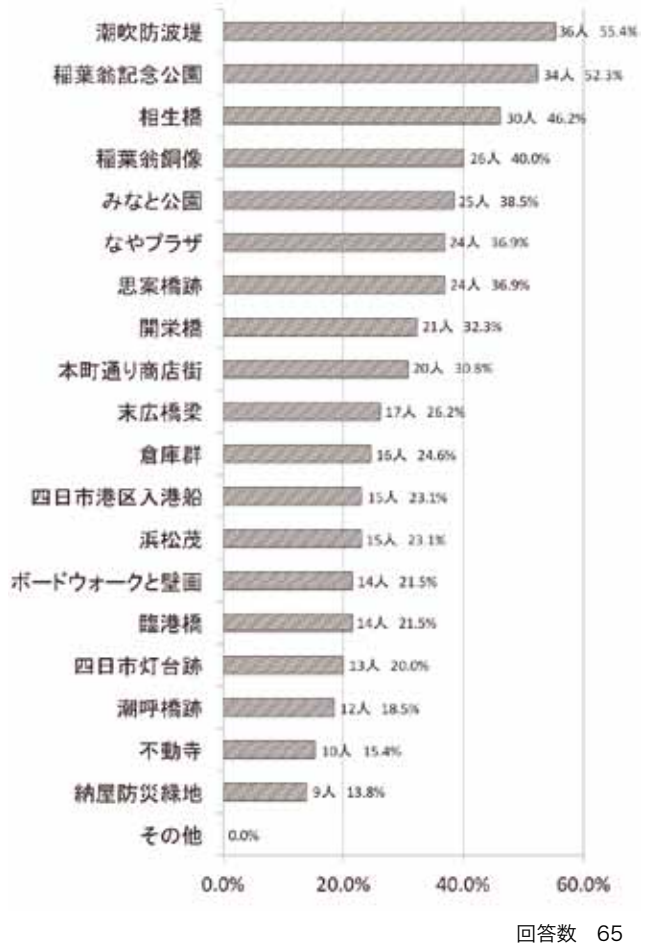
○四日市旧港周辺の地域資源の認知度とイベント時に実際に訪れた地域資源

～認知度の高い地域資源には、イベント時にも訪れる傾向がある

四日市旧港周辺の地域資源の認知度として、「潮吹防波堤」48.2%、「本町通り商店街」「稲葉翁銅像」37.6%、「相生橋」34.1%、「稲葉翁記念公園」「なやプラザ」32.9%と続く。一方、イベント時に訪れた地域資源として、「潮吹防波堤」55.4%、「稲葉翁記念公園」52.3%、「相生橋」46.2%、「稲葉翁銅像」40.0%と続く。認知度の高い地域資源にはイベント時にも訪れてる傾向があることがわかった。



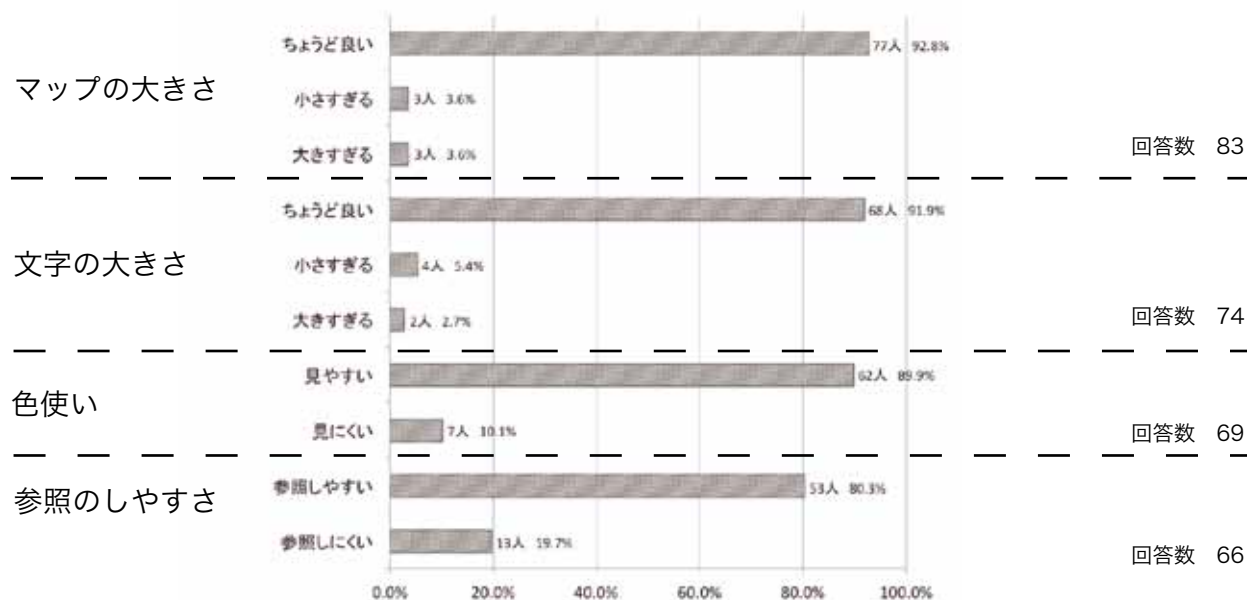
地域資源の認知度



イベント時に実際に訪れた地域資源

○散策マップの評価 ～高い満足度

散策マップについての評価としては、昨年度に引き続き、マップの大きさ・文字の大きさ・色使い・参照のしやすさの項目に関して、80%以上の参加者が「ちょうど良い」と回答している。



○マップ看板の評価 ～高い満足度

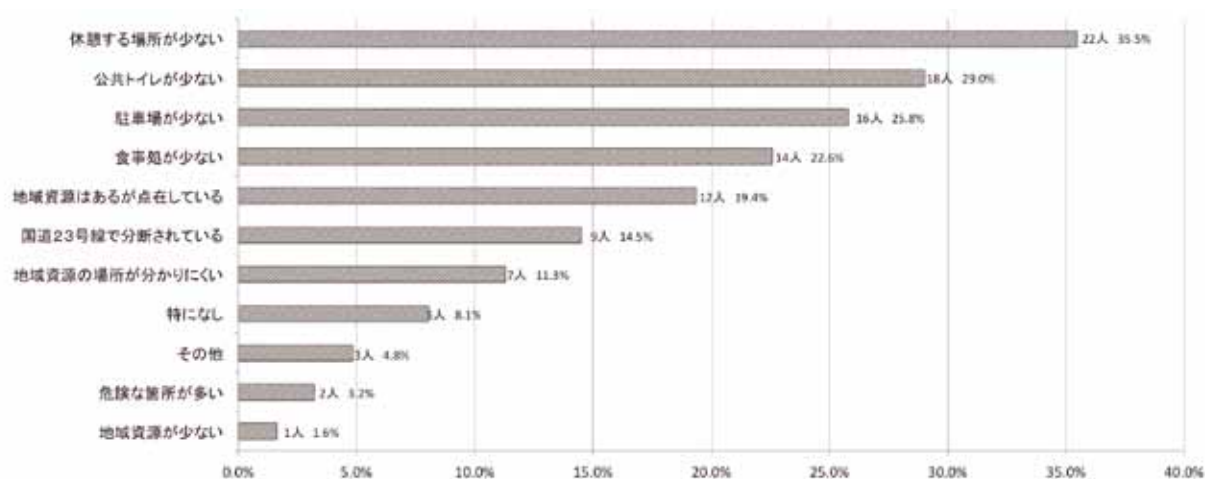
マップ看板についての評価としても、昨年度に引き続き、看板の大きさ・文字の大きさ・設置場所の項目に関して、80%以上の参加者が「ちょうど良い」と回答している。しかし、依然として、一部の参加者は、看板・文字が小さすぎる、設置場所が不適切と回答していることがわかる。



○まちを散策して問題だと感じた点

～散策するための環境整備

四日市旧港を散策して問題だと感じた点として、「休憩する場所が少ない」35.5%、「公共トイレが少ない」29.0%、「駐車場が少ない」25.8%と続く。去年から引き続き上位3つは変わらず、依然としてイベント参加者は、散策するための環境整備を問題点として挙げていることがわかる。



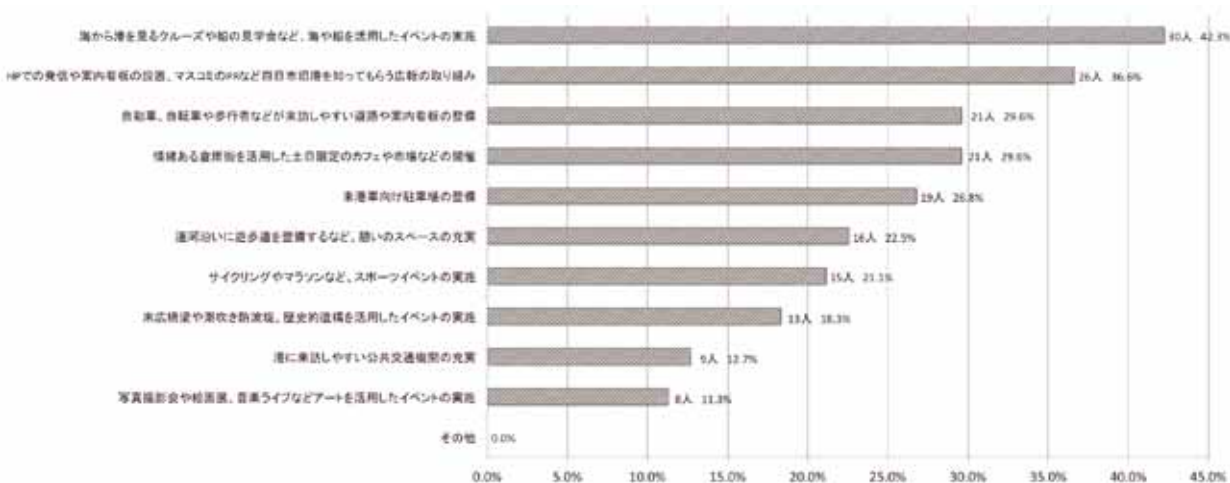
回答数 62

○これから四日市旧港の魅力を高めていくために必要と思われる施策

～海や船を活用したイベント・来訪しやすい環境整備

四日市旧港の魅力を高めていく施策としては、「海や船を活用したイベントの実施」42.3%、「知ってもらおう広報の取り組み」36.6%、「来訪しやすい道路や案内看板の整備」29.6%、「カフェや市場などの開催」29.6%と続き、昨年度同様、一番必要とされている施策として「海や船を活用したイベントの実施」が挙っている。

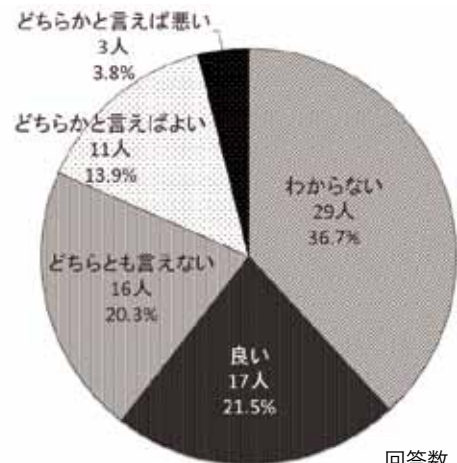
また、イベントだけでなく、来訪しやすい環境を整えていく施策が必要と思われる点も昨年度と同様の傾向である。



回答数 71

○メイン会場が「なやプラザ」から
「稲葉翁記念公園」に変わったことについて
～全体として「わからない」が多い結果

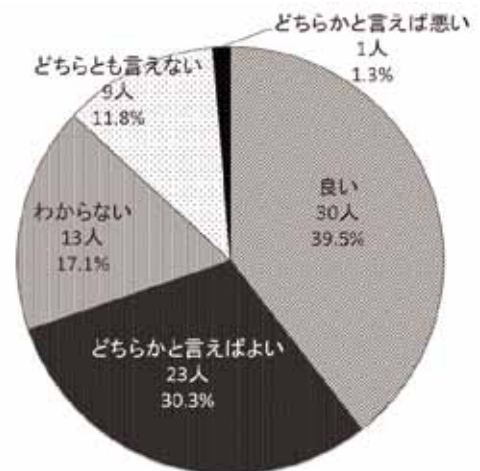
メイン会場変更について、「良い」「どちらかと言えれば良い」と回答した参加者が 35.4% だった。全体として「わからない」36.7%と一番多い結果となった。



回答数 76

○イベント内容が増えたことに対する考え
～半数以上が「良い」と回答

イベント内容が増えたことに対して、「良い」39.5%、「どちらかと言えれば良い」30.3%と半数以上の参加者が「良い」と感じていることがわかった。



回答数 76

○昨年度の「みなとフェスタ 2010」への参加
～昨年度から継続しての参加も見られた

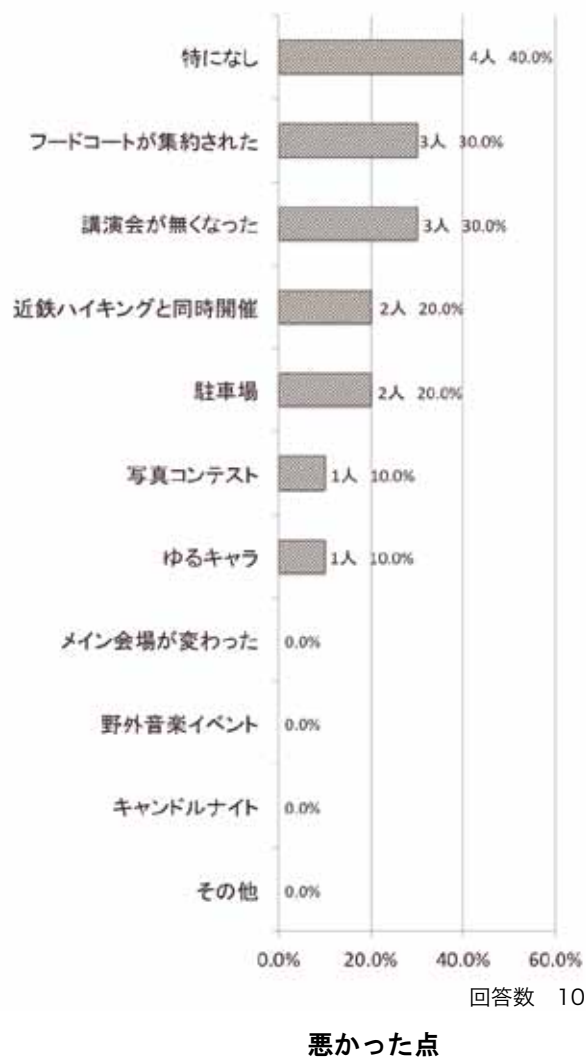
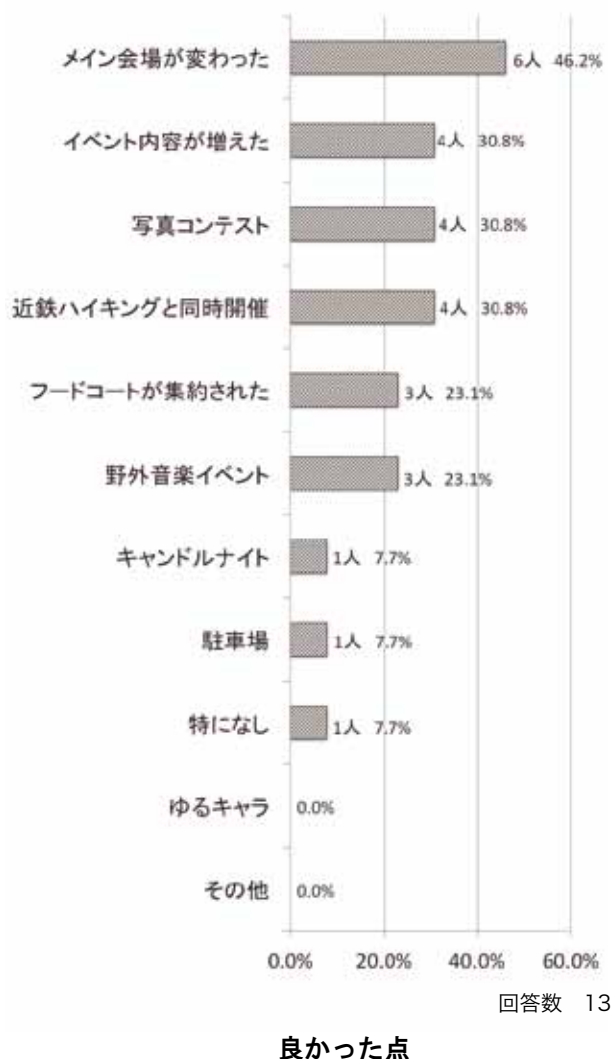
今年度のイベントの参加者の内、昨年度の「みなとフェスタ 2010」への参加者は 18.9% だった。初めての参加者が多い一方で、昨年度からの参加者も数名はいることがわかった。



回答数 74

○昨年度と比較して今年度の「みなとフェスタ 2011」での良かった点・悪かった点
～今年度の取り組みを評価している

昨年度と比較して今年度の「みなとフェスタ 2011」での良かった点として、「メイン会場の変更」46.2%、「イベント内容が増えた」「写真コンテスト」「近鉄ハイキングと同時開催」30.8%と続き、悪かった点として「特になし」40.0%、「フードコートが集約」「講演会が無くなった」30.0%と続いている。今年度の取り組みであるメイン会場変更・イベントの増強・他イベント（近鉄ハイキング）との同時開催が評価されていることがわかった。しかし、フードコートが集約・講演会が無くなったことが悪かった点としてあがっている結果となっている。



(3) 秋のみなとフェスタ2011～四日市旧港を味わう～の検証

秋のみなとフェスタ2011では、「親しまれる四日市港づくりのための100のアイデア」をもとに、3回の検討部会を経て新しく考案されたアイデアを実施した。アイデアの内容は、〈知ってもらおう〉〈来てもらおう〉〈楽しんでもらおう〉の3つに大別されている。そこで3分類それぞれの【効果と課題】について検証する。

1) 〈知ってもらおう〉

【アイデア（抜粋）】

- ・四日市旧港にスポットライトを当てて重点的にPRする。
- ・市広報、テレビ、新聞、雑誌などのマスコミを利用して四日市旧港をPRする。
- ・新聞→写真コンテストの募集→直前にHPでPRする等、段階的な告知を行った。
- ・駅や公共施設にイベントの告知をする。
- ・四日市港管理組合などのHPに事前にアップする。
- ・事前にも当日にもチラシを配布し、認知度を高める。 など

【効果と課題】

来場者アンケートの結果から、今回ののみなとフェスタを知ったきっかけで一番多かったのが市広報であった。今年度は昨年度の反省を生かし、事前PRや広報に力を注いだので、その努力が結果に結びついたことが伺える。その他にも、作成した散策マップには、近鉄四日市駅から旧港地区までの散策コースを掲載されていることから、この散策マップは四日市の中心市街地全体の総合的なPRとなりうる。イベントでは、地元のボランティアと歩くガイドツアーやウォークラリーを開催することで、散策マップと合わせて、四日市港を知ってもらうことについて、大きな効果があると思われる。一方、来場者アンケートで「これから四日市港に魅力を高めていくために必要なもの」を調べた結果、「HPでの発信や案内看板の設置、マスコミのPRなど四日市旧港を知ってもらう広報の取り組み」が第2位に挙げられていることから、今後四日市旧港を知ってもらう広報の取り組みは必要不可欠になってくるとと思われる。

2) 〈来てもらおう〉

【アイデア（抜粋）】

- ・来街者用の駐車場を整備する。
- ・JR四日市駅からレンタサイクルで四日市旧港を一周する。
- ・JR四日市駅に散策マップの看板を設置する。
- ・JR四日市駅から四日市旧港までの歩道沿いに歩行者用の案内看板を整備する。
- ・近鉄ハイキングとみなとフェスタを共同開催する。
- ・イベント内容を増やす。 など

【効果と課題】

広報の強化・イベント内容の充実・近鉄ハイキングの同時開催によって、昨年度より来場者数は倍増した。しかし旧港周辺へのアクセスについては、午前・午後数本ずつ路線バスがあるのみであることから、まだまだ改善の余地はあるように思われる。実質的に公共交通機関での来場は難しい状態であり、自家用車での来場が現実的ではあるが、見所周辺には平常時の来街者用駐車場がほとんどない。イベント時には企業の協力を得て臨時駐車場を用意したが、日常

時には、自家用車の来場者の受入が困難である。その他にも、アンケート調査の中で「まちを散策して問題だと思う点」の回答で「休憩する場所が少ない」・「公共トイレが少ない」・「駐車場が少ない」が上位を占めていることから、これらについての対策を講じる必要があるだろう。

3) <楽しんでもらう>

【アイデア（抜粋）】

- ・巡視船「かもめ」体験クルーズ：四日市港を海から見る。
- ・港で働く船の見学会：普段は見る事が出来ない、四日市港で働く船に乗船する。
- ・野外音楽イベント：「Zoom Up」「SUNNY ALL STARS」「Silhouette」による屋外生演奏。
- ・四日市港の魅力写真コンテスト：コンテストの作品を見て四日市港の魅力を感じる。
- ・フードコート：三重県や地元四日市のB級グルメを堪能する。
- ・キャンドルナイト：キャンドルのあたたかい光の中を歩く。
- ・ゆるキャラと遊ぼう：地元のゆるキャラが登場する。
- ・カッター体験：四日市海洋少年団によるカッター体験・ロープワーク教室が開催される。
など

【効果と課題】

「港で働く船の見学会」や「巡視船かもめ体験クルーズ」は、昨年度も開催していて満足度の高かったイベントであり、今年も四日市港を感じる海のイベントとして満足度が高かった。近鉄の「近鉄ハイキング」との合同開催により、ハイキングの寄り道でみなとフェスタに訪れた人が多く見られたことから合同開催の効果があったと考えられる。昨年度からイベント内容が大幅に増加したことについてアンケートで尋ねたところ、イベントが増えてよかったと感じる人は70%にも及ぶことから、イベント内容が増えたことによる来場者満足度は高いと言える。昨年度と比較して悪かった点は「特になし」が多かったことから、来年度もイベント数は今年度程度必要であると思われる。ただし、稲葉翁記念公園にフードコートがあったにも関わらず「食事処が少ない」という声が多かったことから、フードコートについては来年度に向けて、①出店数を増やす、②屋台の営業時間をイベントに合わせる、といった改善をすべきである。

4) 総括

秋のみなとフェスタ全体については、昨年度に比べて来場者数は倍増し、来場者の73%が満足というアンケート結果だったことから、イベントは成功だったと言える。

しかし、日常的に四日市旧港に訪れてもらうためにはまだまだ改善の余地があるように思われる。まずはアクセスの問題が挙げられる。現時点で、四日市旧港に行くにはJR四日市駅もしくは近鉄四日市駅から徒歩か自転車でも来たらうしかない。自動車を利用する場合でも、来港者向けの駐車場が少ないのが現状である。本イベントの際には企業等から駐車場を臨時に借りて対応したが、定款的に四日市港を訪れる人々のための専用駐車場の整備が長期的には求められる。また点在する地域資源を繋ぐためには散策路の整備が必要だが、稲葉翁記念公園から続くプロムナードや壁画のあるボードウォークなど部分的な整備に留まっている。千歳運河沿いにはトイレや休憩場所休憩が少なく、千歳運河沿いを散策しようとしても手すりがなく、舗装や街灯も整備されていない箇所が多いため、千歳運河沿いの散策路整備が求められるだろう。

今後も多くの主体の連携によるイベントを継続的に行うことによって、より多くの人々に四日市港に愛着を感じてもらえることを期待したい。

4. 四日市港ワークショップに関する新聞記事・TV報道

旧港巡りのお供に

四日市 まち歩きマップ一新

四日市市千歳町などで一万部配り、旧港散策の魅力をPRする。A5判十六ページ。国の重要文化財の跳ね上げ橋「末広橋梁」の見物など三つのモデルコースを地図付きで紹介。見どころは三十カ所を「歴史」「自然」「産業」「文化」に整理し、休憩所として飲食店や菓子店十五店も載せた。

四日市港管理組合や地元自治会などによる四日市港まちあるき実行委員会が、昨年十月のイベント用に作ったマップを基に内容を充実した。管理組合の担当者「旧港のどこに何があるかを知り港に親しむきっかけにしたい」と話した。

(福岡範行)



冊子形に一新された旧港まち歩きマップ＝四日市港で

「旧港巡りのお供に 四日市まち歩きマップ一新」(見出し抜粋) 中日新聞 (2011.4.12)

四日市旧港周辺を紹介 まち歩きマップ製作

公共施設や駅で無料配布

四日市港管理組合や市観光協会などで組織する「四日市港まちあるき実行委員会」は、四日市旧港の周辺を紹介する「四日市旧港まち歩きマップ」を製作した。

昨年10月に開催した「秋のみなとフェスタ」用に製作したものの改訂版で、国の重要文化財の可動鉄道橋りょう「末広橋りょう」と波の威力を減殺するため、堤防の腹部に穴をあける工夫を凝らした「潮吹防波堤」をはじめ、国内最大級のからくり人形「大入道山車」や納屋防災緑地など「歴史」「自然」「産業」「文化」の4編に分けて紹介している。また、善頭には散策のための三つのモデルコースを紹介している。

A5判、16ページで、1万部印刷。市内の公共施設や主要駅で無料配布している。実行委は「マップを手には港を訪れ、港に親しんでほしい」と話している。

【加藤新市】



四日市旧港周辺を紹介する「四日市旧港まち歩きマップ」

「四日市旧港周辺を紹介 まち歩きマップ製作 公共施設や駅で無料配布」(見出し抜粋) 毎日新聞 (2011.4.26)

旧四日市港の史跡紹介



【四日市】四日市市千歳や近代産業遺産などを紹介する「四日市旧港 まち歩きマップ」が完成し、四日市港管理組合や商議所

四日市港管理組合や商議所 立ち寄り飲食店も掲載

まち歩きマップ作成

るきマップ」がこのほど完成し、公共施設などで配布している。親しまれる四日市港づくりを目指し、四日市港管理組合、四日市商工会議所などによる実行委員会が、昨年十月に「秋のみなどフェスタ」を開催。参加者の意見を集約して一万部を制作した。

A5判のポケットサイズ。十六ページにまち歩きモデルコースや地図のほか、「潮吹防波堤」、現役唯一

の可動式跳ね上げ橋の「末広橋梁」「稲葉翁銅像」などの見どころを、歴史▽自然▽産業▽文化に分類して約三十カ所掲載。散策の

「旧四日市港の史跡紹介 まち歩きマップ作成 立ち寄り飲食店も掲載」(見出し抜粋) 伊勢新聞 (2011.4.21)

途中に立ち寄れる飲食店や菓子店十五店舗も紹介している。

同実行委員会は「旧四日市港の存在を知ってもらい、散策を楽しんでほしい」と話している。

無料。配布場所は、近鉄四日市駅やJR四日市駅など。問い合わせは同実行委員会事務局 電話059(366)70221へ。

(安藤富代)

四日市港の歴史を歩こう

まちあるき 実行委 駅などでマップ配布

【四日市】四日市港施設や主要駅などで配布している。まちあるき実行委員会

は、江戸期から現在まで国内外貿易を支えてきた四日市千歳の旧港エリアを散策するための「四日市旧港まち歩きマップ」を完成した。約1万部を作成し、市内の公共

同マップは、四日市港管理組合が2009年度に行った「親しまれる四日市港づくりのためのワークショップ」や10年度の「港フェスタ」の参加者らから意見を基に作成した。

散策モデルコース「梁・倉庫群コース」、レンタル自転車を使った「ぐるっと一周コース」を掲載。周辺地図やみどころ、老舗和菓子屋、カフェなど内容を充実させている。装丁はフルカラー・A5判・16ページ。

は、港の修築に貢献した稲葉三右衛門の軌跡をたどる「稲葉翁を巡るコース」、工業港の歴史をたどる「末広橋

「四日市港の歴史を歩こう まち歩き実行委 駅などでマップ配布」(見出し抜粋)
中部経済新聞 (2011.4.19)



四日市旧港の見所マップが完成

四日市市千歳のみなと公園を出発点に、二つのモデルコースを案内している。潮吹き防波堤(三浦屋文化財)、鉄道可動橋「末広橋梁」(同)といった名所、旧跡のほか、カフェ、老舗和菓子店を写真付きで掲載。江戸時代からの港の移り変わりを解説している。

四日市港管理組合、四日市商工会議所などをつくる「四日市港まちあるき実行委員会」が昨秋開いた「秋のみなとフェスタ」の参加者から意見を聞いて作成した。

A5判、16ページ、1万部発行。市内内の公共施設、主要駅で無料配布している。問い合わせは、前実行委員会事務局・四日市港管理組合振興課(0566-696-7102)へ。

「四日市旧港の見所マップが完成」(見出し抜粋)
読売新聞 (2011.5.30)



「四日市みなと講座 プレイベント」ケーブルテレビ四日市「NEWS エリア便」2011.6.13

四日市港の魅力写真コンテスト

四日市港まちあるき実行委の魅力を伝える作品を募集し、観光協会などで組織する四日市港まちあるき実行委員会、イベント会場などで展示される。四日市港を題材にする。

またあるき実行委は、応募資格などはなくプロ、アマチュアを問わず、誰でも応募できる。作品のサイズはA4か四つ切り。締め切りは10月12日必着。応募先などあるのに伴い、初めて未着する。問い合わせは同実行委員会（059・366・7022）へ。

【加藤新平】

四日市港の写真を募集

みなとフェスタで展示

「四日市」四日市港管理組合などで構成する「四日市港まちあるき実行委員会」は、十月二十三日に四日市旧港周辺で、「秋のみなとフェスタ2011」を開催するのに伴い、四日市港の魅力を伝える作品を募集する。応募資格などはなくプロ、アマチュアを問わず、誰でも応募できる。作品のサイズはA4か四つ切り。締め切りは10月12日必着。応募先などあるのに伴い、初めて未着する。問い合わせは同実行委員会（059・366・7022）へ。

【加藤新平】

「四日市港の写真を募集 みなとフェスタで展示」(見出し抜粋) 伊勢新聞 (2011.9.8)

「四日市港の魅力写真コンテスト まちあるき実行委 作品を募集」(見出し抜粋) 毎日新聞 (2011.9.20)

四日市港の写真を募る

「みなとフェスタ」に合わせ

十月二十三日に四日市旧港周辺で開催される「秋のみなとフェスタ2011」に合わせ、四日市港まちあるき実行委員会、イベント会場などで展示される。四日市港を題材にする。応募資格などはなくプロ、アマチュアを問わず、誰でも応募できる。作品のサイズはA4か四つ切り。締め切りは10月12日必着。応募先などあるのに伴い、初めて未着する。問い合わせは同実行委員会（059・366・7022）へ。

【加藤新平】

「四日市港の写真を募る「みなとフェスタ」に合わせ」(見出し抜粋) 中日新聞 (2011.9.9)

四日市港まちあるき実行委 港の魅力写真コンテスト

12日まで作品募集

内蔵は、文化財、歴史、海、船、そこに住む人、働く人など四日市港に魅了する写真作品。審査委員は日本写真協会会員、二科会写真協会員の樋口幸雄氏。応募のプリントサイズはA4または四つ切り。

また、フェスタ当日の模様を撮影した写真作品も募集する。受け付けは翌日の24日から。問い合わせは四日市港管理組合 振興課内・同実行委員会事務局（電話059・366・7022）へ。

【山口】


「港の魅力写真コンテスト 四日市港まちあるき実行委 文化財、海、船やそこで働く人々 12日まで作品募集」(見出し抜粋) 中部経済新聞 (2011.10.5)

散策マップ手に港の良さ感じて 四日市で23日みなとフェスタ

「散策マップ手に港の良さ感じて 四日市で23日みなとフェスタ」(見出し抜粋) 中日新聞 (2011.10.13)

四日市港の魅力を伝える作品を募集し、観光協会などで組織する四日市港まちあるき実行委員会、イベント会場などで展示される。四日市港を題材にする。応募資格などはなくプロ、アマチュアを問わず、誰でも応募できる。作品のサイズはA4か四つ切り。締め切りは10月12日必着。応募先などあるのに伴い、初めて未着する。問い合わせは同実行委員会（059・366・7022）へ。

【加藤新平】



23日に「秋のみなとフェスタ」

野外音楽や食、アート

四日市港

【四日市】四日市旧港の「秋のみなとフェスタ」が魅力を再発見してもらう。二十三日午前九時半から、

秋のみなとフェスタ 2011
 四日市旧港を味わおう
 10/23日(日) 9:30~19:30

～浜辺とまちをめぐろう～	～海・船を味わおう～
遊覧船「さくら」 9:30~12:00 遊覧船「さくら」は、四日市港の魅力を、お船から楽しんでいただけます。 船内では、お茶とお菓子のサービスもご用意しております。	遊覧船「さくら」 13:00~15:30 遊覧船「さくら」は、四日市港の魅力を、お船から楽しんでいただけます。 船内では、お茶とお菓子のサービスもご用意しております。
～海産物やアートを味わおう～	～海・船を味わおう～
海産物「さくら」 11:00~19:00 新鮮な海産物を、お船から楽しんでいただけます。 船内では、お茶とお菓子のサービスもご用意しております。	遊覧船「さくら」 13:00~15:30 遊覧船「さくら」は、四日市港の魅力を、お船から楽しんでいただけます。 船内では、お茶とお菓子のサービスもご用意しております。

秋のみなとフェスタのチラシ

四日市港地区一帯で開かれる。海辺で食やアート、音楽を楽しむことができる。四日市港管理組合などで構成する「四日市港まちあるき実行委員会」の主催。同市高砂町の稲葉翁記念公園では、午前十一時から野外音楽イベント、とんてきなど地元グルメの販売、ゆるキャラ登場のほか、市民公募による四日市港の魅力を撮影した写真コンテストもあり、遊歩道沿いを飾る。午後四時半～六時半に

四日市でフェスタ

「四日市旧港を味わおう」をテーマに、秋のみなとフェスタ



キャンベルの手かりを巡し楽しむ人々

は約一千本のキャンドルを出発し、港町を散策するウォークラリーやガイド付きのツアーもある。問い合わせは四日市港管理組合へ電話059(366)7022へ。

「野外音楽や食、アート」(見出し抜粋) 伊勢新聞 (2011.10.19)

公園をメイン会場に開かれた。家族連れや若者グループが遠征の散策や遠視船の体験クルーズ、野外音楽

「四日市でフェスタ」(見出し抜粋) 読売新聞 (2011.10.24)

夕方からはキャンドルナイトが開催された。市内の幼稚園児やイベント参加者が絵を飾った紙コップ約600個に火がともされ、訪れた親子がコンビナートに企画した三重大の松浦治郎助教(祭市計画)は「隣接する公園でたまたまのイベントが開催できる魅力を知ってもらえるようになった」と話している。

四日市旧港 魅力を発信 みなとフェスタ

四日市市高砂町の四よつと、初開催した昨

日市港の稲葉翁記念公園などで二十三日、「秋のみなとフェスタ」が開かれた。旧港の魅力を発信しようと、初開催した昨



「秋のみなとフェスタ」ケーブルテレビ四日市「NEWS エリア便」2011.10.24



候にも恵まれ、港の名所十七カ所を巡るウォークラリーや、野外音楽イベントには大勢の市民らが集まった。

四日市港をテーマに募集した写真コンテストには、三十七人から八十四作品が集まり、遊歩道の防潮壁に展示した。初めて旧港に来たという同市三重の男性社員(ま)は「イベント内容は頑張っていた。いいと思う。もっと宣伝すればいいのに」と話していた。

(神谷円香)

「四日市旧港魅力を発信みなとフェスタ」(見出し抜粋)
中日新聞 (2011.10.24)



四日市港の表情多彩に 公募写真を再展示

四日市港の魅力を書いた公募写真の展示会が、四日市市霞の四日市港ポートビル十四階の展望展示室で開かれている。写真。来年一月三十一日まで。今月二十九日から一月三日と、毎週月、水曜は休館(二月九日は開館し、翌十日は休館)。十月の秋のみなとフェスタで旧港の遊歩道に展示した四つ切り大八十五枚を並べた。フェスタ後に「見たい」という要望が多く、再展示を決めた。

工場の夜景をはじめ、中秋の名月に照らされる船着き場や跳ね上げ橋「末広橋梁」の下を通る船、朝焼けの港や港湾労働者の様子など題材は多彩。同港管理組合の担当者は「見たことのない四日市港の光景を知って、興味を持ってもらえば」と話した。

入場料は高校生以上三百円、小中学生百五十円、未就学児は無料。

(福岡範行)

「四日市港の表情多彩に
公募写真を再展示」(見出し抜粋)
中日新聞 (2011.12.4)

四日市港まち歩き実行委員会・三重大学都市計画研究室 共同研究
秋のみなとフェスタ 2011 企画検討部会の運営
報告書

2012年3月2日発行

編集・製作 三重大学大学院工学研究科建築学専攻 都市計画研究室
〒514-8507 三重県津市栗真町屋町 1577
TEL：059-231-9477（直通）

製 本 合資会社 黒川印刷
〒514-0008 三重県津市上浜町 2-1-1
TEL：059-226-4877
